

2021 文化祭

9月16日(木)、17日(金)に県立猪名川高等学校との文化祭がありました。緊急事態宣言下に行われた文化祭のため、猪名川高等学校の模擬店(食品)がなくなったり、体育館での鑑賞に人数制限が設けられたりと、感染症拡大防止に配慮されたものとなりました。今年度は体育館に入ることはせず、舞台はすべてライブ配信されている映像を通して教室で鑑賞しました。行動に制限がある中でも、皆が最大限に工夫を凝らし、思い出に残る素晴らしい文化祭となりました。以下に分教室が行った演目やイベントについて報告します。

●舞台発表「鼓舞(エイサー)」

3 学年全員がエイサーを披露しました。準備期間が短い中、皆の練習が足りるのか心配されましたが、全員の気持ちと頑張りが一つになることで、予想をはるかに上回る素晴らしい演技となりました。「鼓舞(エイサー)」は、あらかじめ映像を撮り、それをプロジェクターで体育館に投影するという方法で発表しました。全員の凛々しさがとてもまぶしかったです。保護者の方々に見ていただけないのがとても残念と感じました。発表で使用した映像は何らかの機会にご覧いただけたらと思っています。



●作品展示「みておどろくきれいなみんなの作品」

美術や校内実習で作った作品を展示しました。校内実習の作品は販売も行いました。感染拡大防止のため例年行っている感想のミニカードは行わなかったのですが、観ている人からは「すごいなー。」「俺はこんなにうまく描かれへんわ!」「きれいな色やね。」など、作品に対しての感想があふれていました。



●共同アート「今だ負けるな！広げよう交流の輪」

今年度も分教室と猪名川高等学校、川西養護学校で共同アートを作り上げました。感染拡大防止の観点から、みんなで集まって一緒に作ることは控えなければいけませんでした。少人数に分かれて集まりながら、コツコツと作り上げました。写真で見てもすごいです。実物はさらに圧倒的です。直接見ていただけなかったのが残念です。

